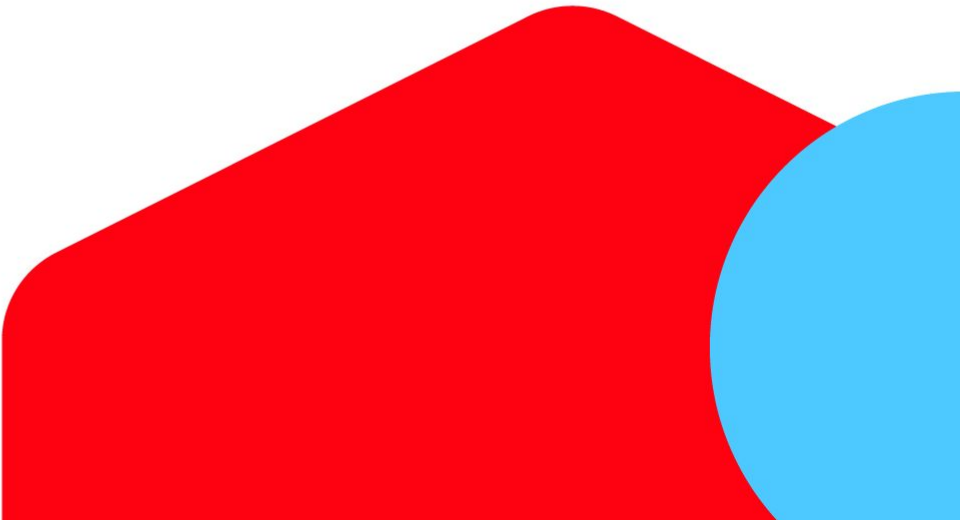


# mercari R4Dご紹介

mercari **R4D**

A large red rounded rectangle and a blue circle are positioned in the bottom right corner of the slide, partially overlapping each other.

A background image showing a group of people, including children and adults, sitting around a table and playing with colorful LEGO bricks. The scene is brightly lit, suggesting an indoor setting with large windows.

# mercari R4D

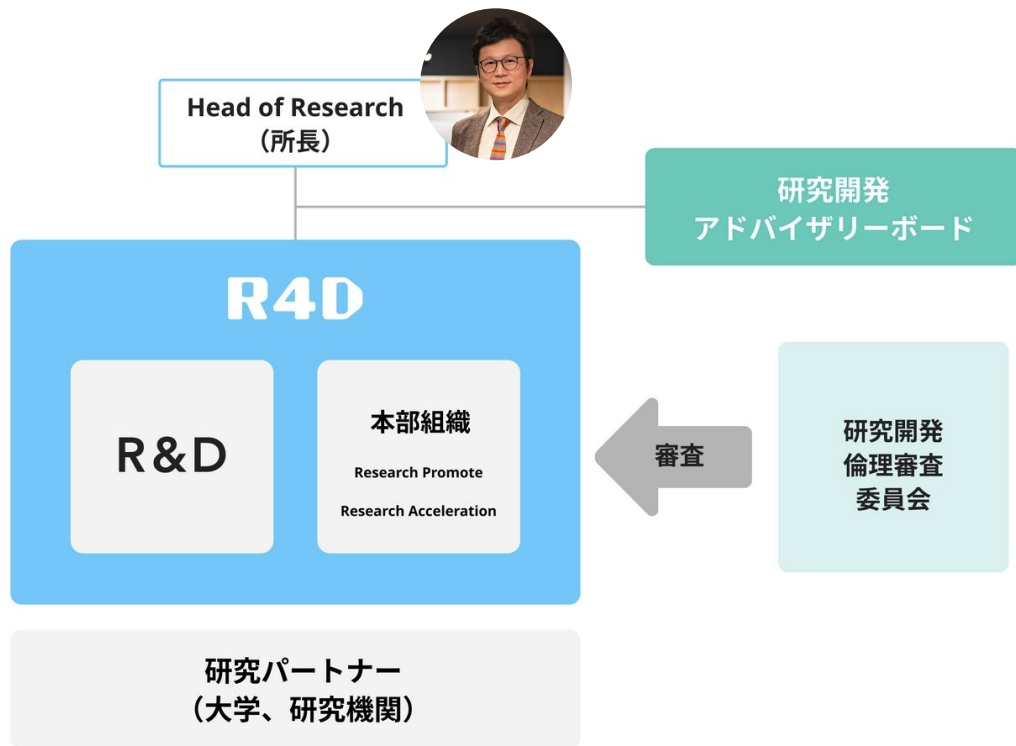
Research for

**D**esign  
**D**evelopment  
**D**eployment  
**D**isruption

mercari R4Dは、株式会社メルカリが2017年12月に設立した社会実装を目的とした研究開発組織です

R4Dには、研究(Research)に加えて、設計(Design)・開発(Development)・実装(Deployment)・破壊(Disruption)という4つのDを意味する言葉が含まれており、主に3～5年後のメルカリの未来を作る研究開発に取り組んでいます

# R4Dの組織体制



## mercari R4Dの特徴

- 研究開発アドバイザリーボードでの助言をもとに、研究開発を行っていく
- 倫理審査の審議を経て、研究開発を行う
- メルカリの技術革新が社会から信頼を得るための基盤をつくるチームとして Ops Sectionを設置

# 研究開発アドバイザーボード

社外有識者による第三者視点で研究開発に関する諮問および意思決定プロセスを強化  
(2019年9月に設置)



村井純 / Prof. Jun Murai  
日本のインターネットの父

慶應義塾大学環境情報学部教授  
大学院政策・メディア研究科委員長 工学博士



森正弥 / Masaya Mori  
元RIT所長

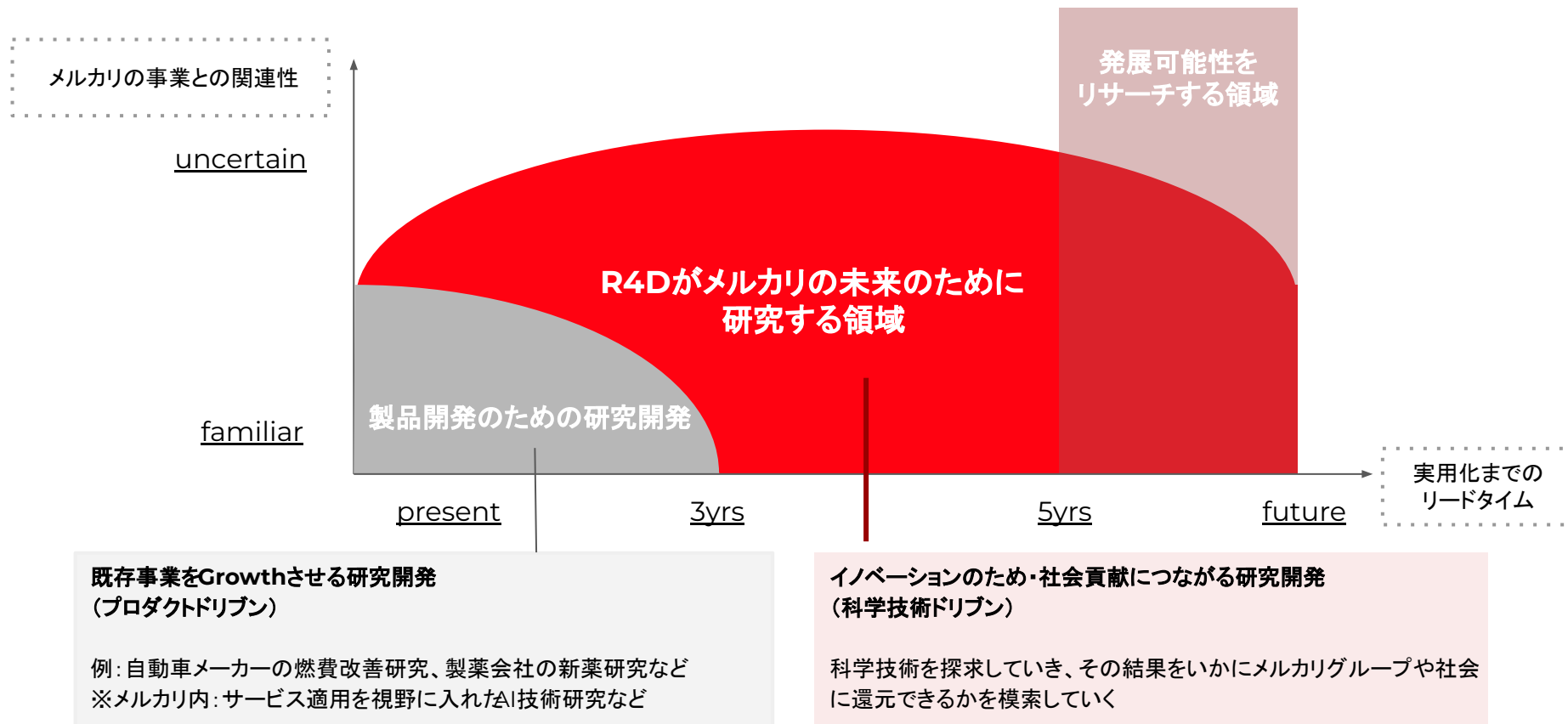
元・楽天株式会社執行役員、楽天技術研究所代表、楽天生命技術ラボ所長として世界の各研究拠点のマネジメントおよびAI・データサイエンティスト戦略に従事。



佐古和恵 / Prof. Kazue Sako K  
早稲田大教授

NEC中央研究所にてセキュリティ・プライバシー・公平性保証の研究に従事。2020年4月より早稲田大学 基幹理工学部 情報理工学科 教授

# 研究開発の範囲と時間軸



# 研究およびプロジェクト領域 / Research and Project Areas



価値交換工学



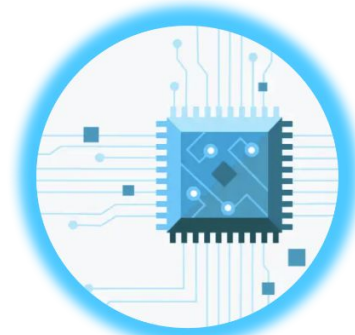
量子情報技術



ELSI



HCI



AI



Mobility



Blockchain



コミュニケーション研究

# 人への投資

---

# 社会人博士支援制度

## Mercari R4D PhD Support Program



- 2022年1月からスタート
- 職種問わず応募可能
- 学費全額負担(最大年間200万円程度を想定)
- 研究時間と仕事時間を調整可能(時短制度)
- 研究分野不問  
→ **人社系の分野も積極支援**



# 柔軟な働き方に基づくリサーチャーの柔軟な雇用体系



## 「YOUR CHOICE」による柔軟な働き方

- オフィス勤務・在宅勤務を選択可能
- 日本国内であれば住む場所や働く場所についても選択可能
- コアタイムなしの完全フレックス

## リサーチャーの柔軟な雇用形態

- フルタイム勤務
- 時短勤務
- 大学との兼職(≡クロスアポイントメント)

# 想い

## PhDを取り巻く日本の現状

- 博士後期課程への進学者数が減少
  - 大学における研究者ポストの減少
  - 民間就職先が制限
  - 学費の工面が困難
- 産学での人材流動の硬直化

イノベーションが起こりにくい社会に

課題解決のために

## 私たちの思い

- Ph.D.ホルダーの活躍の場を増やしたい
- 民間企業における **Ph.D.ホルダーの活躍の可能性を探り、発信**していきたい
  - 特に研究以外でも活躍の場を広げたい
  - 追従してくれる企業を増やし、日本全体の風潮を変えていきたい

イノベーションエコシステムの活性化へ

# 活用の事例

---

# Merpay UX Researcher

豊かなお客さま体験 と 健全な事業成長を両立するために、本質的な問いを立ててUXリサーチ\*を推進し、鋭い洞察を得ることに責任を持つ役割

\* UXリサーチ: User Experience（お客さま体験）について調べ明らかにすること



調査業務は研究と似ている部分があり、博士課程の経験が活かれます

# 博士課程で得たものは自分の仕事にどう活かしているか

## A. 探求のための汎用プロセス

- 先人から学び、新たな問いを立てて探求し、探求から得た結果が妥当であることを示せる
- 新規の技術開発や事業開発のプロセスに活かせる

## B. 専門性を高め続ける態度

- 進展の早い事業環境に有用である

## C. 失敗から学ぶ姿勢

- 不確実性が高い事業環境に適応しやすい

## D. 知的好奇心の活用

- 「なぜこの仕事をするのか」を自分で問い、推進力にかえられる

## E. Ethics

- ものことに真摯に向き合う態度は、お客さまと向き合う仕事との親和性が高い